

令和7年度 真岡市立山前小学校 学校経営構想

学校経営理念（使命・ミッション）

私たちは、変化の激しい予測困難な時代において、一人一人の児童が自立して豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となるよう、協働して社会に貢献できる人になるための基盤を育成します。（自立と社会貢献）

学校教育目標

仲良く助け合う子ども ねばり強くがんばる子ども 進んで学習する子ども

目指す児童像

- 状況に応じて自分の判断で自らあいさつができる児童（やり）
- 相手の立場に立って物事を考え、思いやりの気持ちをもって接することができる児童（やり）
- 少しのことでもくじけず・へこたれず・あきらめずに、問題解決に当たろうとする児童（ぼう）
- 主体的に学び、自分の思いを伝え合うことができる児童（いも）

〔児童の実態〕

- ・素直で、友達と仲が良く親切である
- ・持久走など目標をもって頑張れる
- ・学習に意欲的に真面目に取り組める〔保護者の願い〕
- ・主体性、協調性、創造力を身に付け、予測が困難な社会の中でもたくましく生きていけるようになってほしい
- ・自分の意見が言え、粘り強く行動できるようになってほしい

目指す教職員像

- 心身ともに健康で、人間性豊かな教職員
- 子供を愛し、熱く、温かい教職員
- 常に工夫改善に取り組み、同僚と共に育つ教職員

目指す学校像

- ◇笑顔があふれる生き生きとした学校
- 安全・安心な学校
- 活力があり、明るく温かみのある学校
- 保護者や地域とともに歩む学校

学校経営方針

- 1 教育基本法教育理念や学校教育法に示された教育目標、学習指導要領の趣旨、「栃木県教育振興基本計画2025」の基本理念、栃木県「学校教育の重点」、真岡市学校教育目標を踏まえ、地域や学校及び児童の実態や課題を明確にし、知・徳・体の調和のとれた児童の育成に努める。
- 2 「生きる力」を育むことを目指し、特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識・技能の習得、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力の育成に努める。
- 3 「仲良く助け合う子ども、ねばり強くがんばる子ども、進んで学習する子ども」の育成に努め、学校教育に対する家庭や地域社会の思いや期待に応えることにより、地域に信頼される学校づくりに努める。

今年度の努力点と具体策

家…特に家庭のご協力をいただきたいこと

1 豊かな心を育む。 **他者を思いやる心**

- ・学級経営の充実
- ・児童と教師との信頼関係の構築
- ・学級活動における話し合い活動の充実
- ・道徳科授業の充実
- ・清掃指導、読書指導の推進
- ・異学年交流の充実
- ・明るいあいさつの励行 **家**

2 確かな学力を育成する。

主体性 自己表現 行動力

- ・「学びに向かう集団づくり」の充実
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善
- ・T T等による個に応じた指導の充実
- ・ICT有効活用の研究
- ・児童会活動の活性化
- ・家庭学習の充実 **家**
- ・特別支援教育の充実

3 健康・体力の維持増進を図るとともに、たくましい心を育む。 **たくましさ 辛抱**

- ・基本的生活習慣の形成
- ・「早ね早起き朝ごはん」の推進 **家**
- ・活動量に満たない教科体育
- ・外遊びの奨励
- ・課題解決的な学習や体験活動の充実
- ・めあてを決め達成に向けて努力する過程の重視

4 安全・安心な学校づくりを推進する。

- ・いじめの未然防止、早期発見・対応
- ・感染症対策の徹底
- ・学校危機管理体制の充実
- ・定期・日常の安全点検の実施
- ・危機管理マニュアルの見直しと研修の実施
- ・機会を捉えた「命が一番」の継続指導
- ・避難訓練、交通安全指導等の充実 **家**

5 家庭や地域の理解と協力を得ながら、地域資源を生かした地域とともにある学校づくりを推進する。

- ・教職員・児童・保護者・地域住民の学校経営方針、教育目標等の共有
- ・地域の教育力の積極的な活用
- ・家庭及び関係機関の理解・協力（山小サポーター制度の推進）**家**
- ・ホームページによる教育活動の積極的な発信
- ・学校運営協議会制度、学校評価を生かした学校運営の推進
- ・職員の働き方改革の推進、不祥事ゼロ